

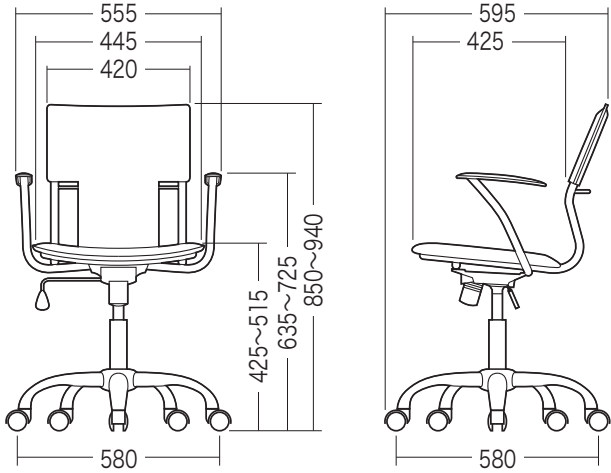
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図



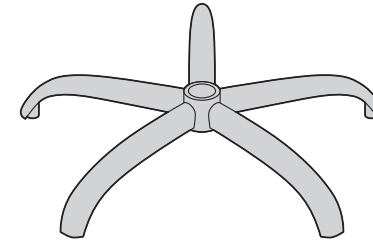
組立て部品



チェア本体×1個



ガスシリンダー×1本

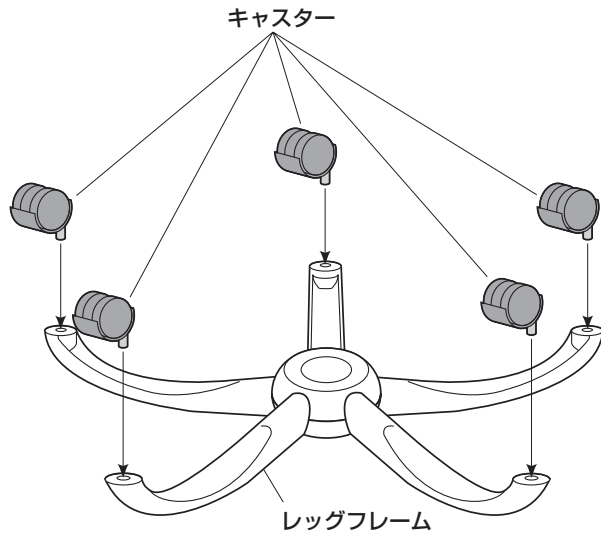


レッグフレーム×1個



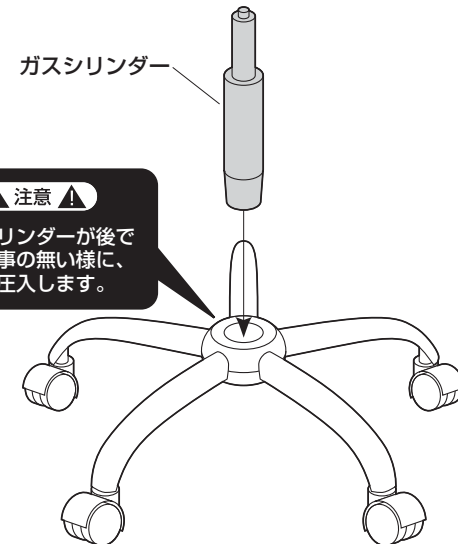
キャスター×5個

1 レッグフレームをひっくり返して、キャスターを取付けます。



▲ 注意 ▲
それぞれのキャスターは全て
圧入です（手ではめこむ）。
カチッと音がするまで、確実に
圧入します。

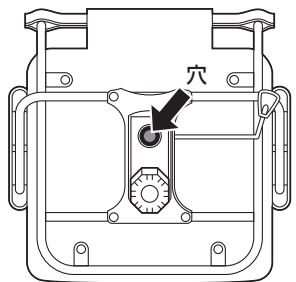
2 レッグフレームにガスシリンダーを差し込みます。



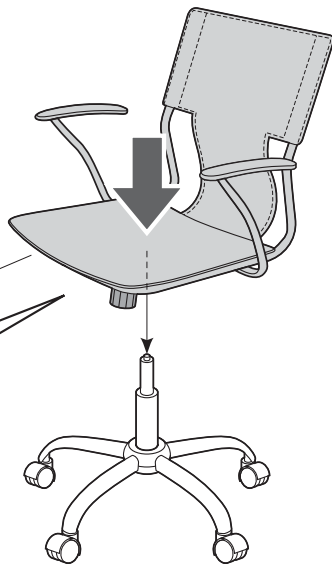
▲ 注意 ▲
ガスシリンダーが後で
抜ける事の無い様に、
確実に圧入します。

下から見た図

チェア本体の裏側の穴に差し込みます。

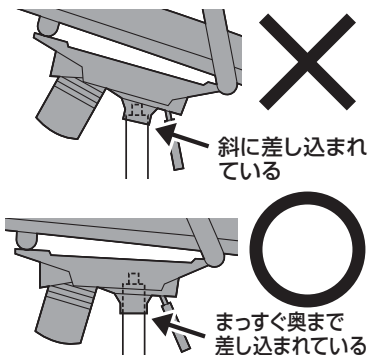


チェア本体



▲注意▲

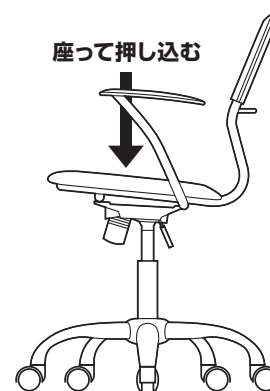
チェア本体をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。チェア本体が斜に差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む

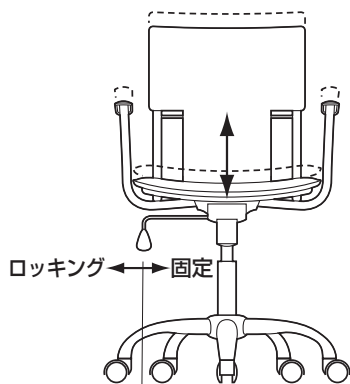


※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

各部の調節方法

▲注意▲

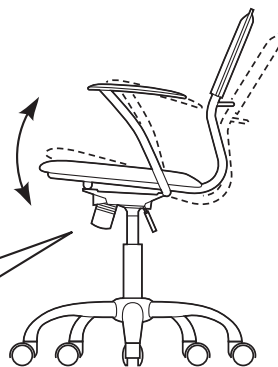
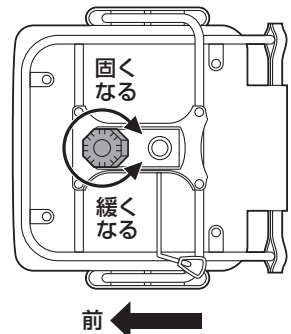
レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。



- ・レバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。
- ・レバーを外側に引き出すと、ロック機構が働き、差し込むと固定されます。

下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



チェアの品質表示

外形寸法：幅580×奥行595×高さ850～940mm(座面高さ425～515mm)
構造部材：座部・背もたれ部/スチール 脚部/スチール
肘あて部/スチール キャスター部/ナイロン
張り材：PVC

▲使用上の注意▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<http://www.sanwa.co.jp/>